

平成29年度の主な事業について

こども・子育てひろば「えみふる」の取り組み

事業内容と進捗状況

○事業内容
こども・子育てひろば「えみふる」を構成する各機関が連携して、子育て支援拠点としての機能を発揮し、安心して子育てできる環境をつくる。

○進捗状況等

【あそびの広場利用実績(H28)】

個人利用	市内	29,647人	団体利用	1,252人
	市外	25,461人	合計	56,360人

【あそびの広場相談日】

毎週第2・第4木曜日の第3クール
第2～えみふる構成機関から専門職対応
第4～市立総合病院小児科 佐藤医師

【えみふる会議の開催】

参集範囲:子ども課子育て支援係(事務局)、子育て支援センター
親子ひろば「ひなたっ子」、幼児ことばの教室
保健センター、遊びのひろば(振興いわみざわ)
会議内容:行事予定確認(えみふるカレンダー作成)
情報共有、連携状況確認、課題や改善点の検討

【えみふる構成機関相談・支援状況】 延べ489件

		相談・支援・連携先	相談・支援・連携先				
			子育て支援センター		幼児ことばの教室	教育支援センター	保健センター
			育児相談	発達相談			
一 次 対 応	子育て支援セ	育児相談	4	3	1	41	
		発達相談		1	4	2	
	幼児ことばの教室	6			8		
	教育支援センター		181	1			
	保健センター	18	192	23	4		
	計	24	377	28	9	51	

ファミリー・サポート・センター

事業内容と進捗状況

○事業内容
子育て支援を受けたい人と協力したい人がそれぞれ会員となり、会員の自宅等で有料で保育サービスを行う制度。
提供会員の確保に向けて、引き続き講習会を実施するほか、平成30年度の事業実施(NPO法人への事業委託)にむけた準備を進める。

○進捗状況等

【提供会員育成のための保育サービス講習会】

期間 10月19日(木)～27日(金)
内容 女性労働協会によるテキストを使用した 9項目 24時間
※一部欠席となった方等のため、1月以降に補講を予定

○提供会員登録状況

登録人数 20名 (H28年度講座開催後、7名増)
うち、個人宅で対応可能な会員 名(そのほかは外出先)
活動内容
個人預かり、児童館運営サポート(美園・鉄北)
市P連行事託児 等

○平成30年度開設に向けた準備

- ・事務所設置場所の確保 (現在3候補地で検討中)
- ・経済部との調整
中心商店街との調整
- ・NPO法人「いま、ここ」との調整
実施体制(人員の配置)等について協議

放課後児童クラブ高学年拡大に向けた取り組み

事業内容と進捗状況

○事業内容
子ども・子育てプランに基づき、放課後、保護者が仕事等で不在の場合、児童館等で小学生をあずかる「放課後児童クラブ」の利用対象を、平成30年度から小学校3年生から6年生までに拡大するため、施設確保や指導員の採用など準備を行う。

○学校別受入れ体制

学校	事業実施場所	
岩見沢小	1年 中央児童館	2年～6年 利根別児童館
中央小	1年～6年 稲穂児童館	
南小	1年 中央児童館	2年～6年 春日児童館
志文小	1年 メイプル会館	2年～6年 志文児童館
幌向小	1年 幌向小学校	2年～6年 幌向児童館
東小	1年 東小学校	2年～6年 東栄児童館
美園小	1年 美園小学校	2年～6年 美園児童館
日の出小	1年 日の出小学校	2年～6年 日の出児童館
第一小	1年～6年 鉄北児童館・鉄北放課後児童クラブ	
第二小	1年～6年 上幌向児童館	
北真小	1年～6年 北真児童館	
北村小	1年～6年 北村小学校	
栗沢小	1年 栗沢小学校	2年～6年 来夢21こども館

○開設に向けた準備

施設確保 新たに設置する学校等との協議は終了
10月以降、昼等の必要な備品を購入、教室等に設置
人材確保 広報10月号に指導員の募集記事を掲載
保育士等の有資格者のほか、保育サービス講習会受講者も対象とする

今後の方向性

保健センターが連携一次対応の約半数を占め、その多くは教育部門の発達支援である。また、教育支援センターが一次対応となる場合もその約8割は発達支援に該当する。
今後は、引き続きえみふる会議を通じて連携効果を高めていくとともに、あそびの広場の運営が、親子と支援を結びつけるきっかけづくりとなるような取り組みを進める。

今後の方向性

引き続き、提供会員の発掘に努めると共に、平成30年度の事業実施(平成30年度下半期に開設予定)にむけて、事務所の設置場所を決定する。NPO法人としては、専門スタッフの確保など運営体制づくりの取り組みを進める。

今後の方向性

学年拡大に向けた、学校等施設との協議は実施済み。今後、必要な備品の整備、指導員の確保、高学年利用希望調査等を行うなど、来年度4月からの事業実施に向けた準備を進める。

保育料の見直し(認可保育所・新制度幼稚園)

岩見沢市立栗沢認定こども園の運営

事業内容と進捗状況

○事業内容
認可保育所及び新制度幼稚園の保育料を、国の基準より減額した上で階層を細分化、その他第2子、第3子の無料化に取り組み、保護者負担を軽減する。

○認可保育所 階層別入所児童の状況

階層区分	年齢					
	0~2歳		3歳		4~5歳	
	保育料	児童数	保育料	児童数	保育料	児童数
1	0	8	0	12	0	17
2	0(4,500)	63	0(3,000)	52	0(3,000)	87
3-1	10,000	34	7,600	14	7,600	37
3-2	12,800	14	10,400	3	10,400	12
3-3	15,600	37	13,200	19	13,200	30
4-1	18,900	38	16,450	26	16,450	24
4-2	22,200	40	19,700	14	19,700	26
4-3	25,500	35	22,950	14	22,950	36
5-1	30,350	51	27,750	18	26,670	41
5-2	35,200	44	32,550	16	30,390	38
5-3	40,050	34	37,350	14		29
6-1	45,000	46		13	34,110	32
6-2	49,950	14	39,890	8		11
6-3	54,900	12		7		15
7-1	61,930	4		6		12
7-2	68,960	2		1		6
7-3	76,000	2	42,110	0	36,000	1
8	98,800	3		2		8
計		481		239		462

○新制度幼稚園 階層別入所児童の状況

階層区分	年齢	
	3~5歳	
	保育料	児童数
1	0	1
2	0(1,500)	32
3-1	5,360	9
3-2	8,320	21
3-3	11,280	44
4-1	13,320	94
4-2	15,360	94
4-3	17,420	56
5	23,130	46
計		397

○第2階層の状況 ※経過措置終了後有料となる階層

2階層	国無料		有料
	ひとり親	第2子	
	202	116	56

○第2階層の状況 ※経過措置終了後有料となる階層

2階層	国無料		有料
	ひとり親	第2子	
	32	8	18

今後の方向性

保育料制度は当面現在の減額・細分化ルールを用いていく。
就学前の保育と幼児教育に関する利用相談については、家庭の状況などに応じてきめ細かく対応していく。

事業内容と進捗状況

○事業内容
平成29年4月岩見沢市立栗沢認定こども園を開園
運営は指定管理とし、NPO法人栗沢保育会へ委託

○入所状況

年齢	幼稚園枠		保育園枠	
	定員	児童数	定員	児童数
0歳			3	1
1歳			6	8
2歳			6	4
3歳	5	1	10	11
4歳	5	5	10	7
5歳	5	1	10	9
計	15	7	45	40

○主な行事

4月 入園式	10月 遠足
5月 保育参観	12月 お遊戯会
7月 おとまり会	2月 豆まき
8月 盆おどり	3月 卒園式
9月 運動会	

今後の方向性

栗沢認定こども園の教育・保育計画にある、特色ある保育と幼児教育を実践するとともに、広く地域に活動のPRを行い、入所児童の確保に努める。

岩見沢市保育士バンクの開設

事業内容と進捗状況

○事業内容
保育士や幼稚園教諭等の資格を有し、条件移によっては就職しても良いという市民が、求人情報にアクセスできるよう、人材バンク登録を行う。

○登録する職種
保育士、幼稚園教諭、養護教諭等

○開始時期
平成29年**月

○利用の流れ

- ① 有資格者が人材バンクに登録
職種、フルタイム・パート等の希望、希望時期等
- ② 定期的に保育所等に情報提供
希望職種と勤務形態別の登録人数
- ③ 保育園・幼稚園等が求人情報を市に提供
- ④ 登録者に対し、市が求人情報をメール配信

今後の方向性

保育所や幼稚園、放課後児童クラブなどを安定的に運営していくため、保育士等の資格を有する人材の確保の一助となるよう制度のPRに努める。